

# 衆議院財務金融委員会ニュース

平成 22.4.16 第 174 回国会第 14 号

4 月 16 日（金）第 14 回の委員会が開かれました。

## 1 金融商品取引法等の一部を改正する法律案（内閣提出第 44 号）

- ・菅財務大臣、亀井国務大臣（金融担当）、大島内閣府副大臣、大塚内閣府副大臣、馬淵国土交通副大臣及び政府参考人に対し質疑を行い、質疑を終局しました。
- ・採決を行った結果、全会一致をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。  
（賛成 民主、自民、公明、共産）

（質疑者及び主な質疑内容）

### 田 中 和 徳君（自民）

- ・内閣支持率の下落に対する亀井金融担当大臣の所感を伺いたい。
- ・核安全サミットにおいて、鳩山総理大臣とオバマ大統領との公式会談が実現しなかったことに対する亀井金融担当大臣の見解を伺いたい。
- ・中小企業融資における保証協会の保証枠拡大の検討状況を伺いたい。

### 後藤田 正 純君（自民）

- ・高速道路の新料金制度について方針変更する可能性はないのか。
- ・財政責任法を与野党一緒に検討する意思があるか菅財務大臣に伺いたい。
- ・郵政事業の見直しは誰のためのものであるのか亀井金融担当大臣に伺いたい。

### 石 井 啓 一君（公明）

- ・本法律改正により外国清算機関の参入を認めることとなるが、これによって我が国の店頭デリバティブ市場の空洞化が進むのではないのか。
- ・デリバティブ取引の中でも大きな損失を出す可能性がある取引については、消費者保護及び投資家保護の観点から不招請勧誘規制の対象とすべきではないのか。
- ・預金保険料率はペイオフ上限額とは関係なく独立して

検討すべきことではないか。

### 竹 内 譲君（公明）

- ・多重債務問題解決を目的とした改正貸金業法が 6 月に完全施行されるが、これについて亀井金融担当大臣の所感を伺いたい。
- ・生活福祉資金貸付制度のセーフティネット機能強化へ向けた取組について、厚生労働省に伺いたい。
- ・ソブリンリスクによる混乱が今後、世界に波及していく可能性も考えられるが、我が国はどのように対応していくのか、亀井金融担当大臣の考えを伺いたい。

### 佐々木 憲 昭君（共産）

- ・規制緩和により金融機関が持つ本来の公的性格が薄れつつあることを踏まえ、今回本法律案が提出された目的及び位置付けについて、亀井金融担当大臣に伺いたい。
- ・米国では金融機関の破綻による損失に対し、金融機関の自己責任という姿勢を取っているが、これについて亀井金融担当大臣の所見を伺いたい。
- ・NPOバンクなどのような非営利団体は貸金業法の対象とすべきではなく、別途法整備をする必要があると考えるが、民主党としてはどのように支援していくべきと考えるか。